

I 第34週の発生動向 (2012/8/20~2012/8/26)

1. 手足口病については、東地方+青森市保健所管内では第21週から、弘前保健所管内では第28週から、五所川原保健所管内では第31週から、上十三保健所管内では第32週から**警報**が継続しています。

II 第34週五類感染症定点把握

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 <small>(前週からの増減)</small>	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 内科	(85)														-2				
(74) RSウイルス感染症	1	0.1	3	0.3	5	0.6	1	0.2	3	0.5	1	0.3	14	0.3	-13			1	0.1
(75) 咽頭結膜熱	4	0.5	3	0.3			1	0.2					8	0.2	2			4	0.5
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.5	1	0.1	9	1.0	3	0.6	1	0.2	1	0.3	19	0.5	-6			4	0.5
(77) 感染性胃腸炎	23	2.9	3	0.3	4	0.4	1	0.2			14	3.5	45	1.1	6			23	2.9
(78) 水痘	3	0.4	2	0.2	2	0.2			1	0.2	2	0.5	10	0.2	-6			3	0.4
(79) 手足口病	37	4.6	78	8.7	13	1.4	25	5.0	20	3.3	9	2.3	182	4.4	-54			37	4.6
(80) 伝染性紅斑															-2				
(81) 突発性発しん	4	0.5	3	0.3	2	0.2			7	1.2			16	0.4	0			4	0.5
(82) 百日咳									2	0.3			2	0.0	1				
(83) ヘルパンギーナ	28	3.5	27	3.0			8	1.6	17	2.8	1	0.3	81	2.0	6			28	3.5
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6	5	0.6	2	0.2					3	0.8	15	0.4	5			5	0.6
眼科	(86)												1	0.1	0			1	0.5
(87) 流行性角結膜炎			4	1.3	1	0.5	1	1.0					6	0.5	5				
(92) クラミジア肺炎															0				
基幹	(93)														0				
(95) マイコプラズマ肺炎			2	2.0	10	10.0					4	4.0	16	2.7	5				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

(9) 結核(二類全数把握疾患): 東地方1人、弘前2人、八戸1人、五所川原1人、上十三1人(2012年計:285人)

(15) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患): 青森市1人、弘前1人、五所川原5人(2012年計:17人)

IV 病原体検出情報

()内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・ワクチン関連麻痺疑い患者1名(咽頭ぬぐい液、糞便、直腸ぬぐい液、7/27)・・・**エンテロウイルス71型**: 五所川原(3)
- ・出血性ショック脳症患者1名(糞便、7/29)・・・**ヒトヘルペスウイルス7型**: 弘前(1)
- ・風しん疑い患者1名(咽頭ぬぐい液、8/6)・・・**ヒトヘルペスウイルス7型**: 上十三(1)

感染症の窓

腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患)

腸管出血性大腸菌による集団発生が、北海道に続き、青森県内でも報道されています。本菌による食中毒及び感染症の患者報告数は、国内では年間約4000人程度で推移しています。

2012年も、これまでにすべての都道府県で患者が報告されています(表)。

本菌の血清型別では、O抗原によるO157が最も多く報告されています。菌の特徴としては、熱に弱く、75℃、1分間の加熱で死滅します。しかし低温に強く、また酸性条件(pH3.5程度)に強く、水中では長期間生存すると考えられます。

感染は、主に本菌に汚染された食品による経口感染、ヒトからヒトへの糞口感染による二次感染です。これまで国内で原因食品等と特定あるいは推定されたものは、井戸水、牛肉、牛レバー刺し、ハンバーグ、牛角切りステーキ、ローストビーフ、シカ肉、サラダ、カイワレ大根、キャベツ、メロン、白菜漬、日本そば、シーフードソース等です。

予防対策は、手洗いの徹底等です。食品に関しては、十分な加熱、調理用具の十分な洗浄です。

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	239	石川県	18	岡山県	127
青森県	17	福井県	7	広島県	51
岩手県	51	山梨県	4	山口県	40
宮城県	57	長野県	74	徳島県	4
秋田県	4	岐阜県	41	香川県	14
山形県	18	静岡県	19	愛媛県	4
福島県	10	愛知県	101	高知県	3
茨城県	24	三重県	34	福岡県	138
栃木県	18	滋賀県	29	佐賀県	68
群馬県	23	京都府	35	長崎県	5
埼玉県	65	大阪府	202	熊本県	50
千葉県	61	兵庫県	51	大分県	11
東京都	130	奈良県	9	宮崎県	45
神奈川県	82	和歌山県	14	鹿児島県	86
新潟県	15	鳥取県	3	沖縄県	8
富山県	15	島根県	26	総数	2149

(2012/1/2~8/27)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）

（掲載内容は最新情報です）単位：人 2012年第15週～第33週

c	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
15	H24.4.9 ~ H24.4.15			腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人			
16	H24.4.16 ~ H24.4.22						
17	H24.4.23 ~ H24.4.29						
18	H24.4.30 ~ H24.5.6						
19	H24.5.7 ~ H24.5.13						
20	H24.5.14 ~ H24.5.20	腸管出血性大腸菌感染症1人 E型肝炎1人	つつが虫病1人				
21	H24.5.21 ~ H24.5.27		梅毒1人	つつが虫病1人 アメーバ赤痢1人		つつが虫病1人 アメーバ赤痢1人	
22	H24.5.28 ~ H24.6.3			後天性免疫不全症候群1人	つつが虫病1人		
23	H24.6.4 ~ H24.6.10			レジオネラ症1人		つつが虫病1人	
24	H24.6.11 ~ H24.6.17			バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人		つつが虫病1人	
25	H24.6.18 ~ H24.6.24	梅毒1人		腸管出血性大腸菌感染症1人			
26	H24.6.25 ~ H24.7.1						腸管出血性大腸菌感染症1人
27	H24.7.2 ~ H24.7.8		つつが虫病2人				
28	H24.7.9 ~ H24.7.15	つつが虫病1人					
29	H24.7.16 ~ H24.7.22						
30	H24.7.23 ~ H24.7.29		急性脳炎1人			つつが虫病1人	
31	H24.7.30 ~ H24.8.5	ジアルジア症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	
32	H24.8.6 ~ H24.8.12	腸管出血性大腸菌感染症1人				風しん1人	
33	H24.8.13 ~ H24.8.19	腸管出血性大腸菌感染症2人				腸管出血性大腸菌感染症1人	

VI 結核（二類全数把握疾患）

単位：人

2012年第15週～第33週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
15	H24.4.9 ~ H24.4.15		4	1	2	1	
16	H24.4.16 ~ H24.4.22	5	2	4		1	
17	H24.4.23 ~ H24.4.29	3		7		1	
18	H24.4.30 ~ H24.5.6	2	1	7	1		
19	H24.5.7 ~ H24.5.13	3	1				
20	H24.5.14 ~ H24.5.20	1	1	2	1	2	1
21	H24.5.21 ~ H24.5.27	2	1	2	1	2	
22	H24.5.28 ~ H24.6.3	6	1	2		2	
23	H24.6.4 ~ H24.6.10	1	1	4	1	1	
24	H24.6.11 ~ H24.6.17	3		3		1	
25	H24.6.18 ~ H24.6.24	3		3	1	1	
26	H24.6.25 ~ H24.7.1	2		1	1	1	
27	H24.7.2 ~ H24.7.8	1		2	2	2	
28	H24.7.9 ~ H24.7.15		3	7	2	1	
29	H24.7.16 ~ H24.7.22		1	3	2		
30	H24.7.23 ~ H24.7.29		2	2			
31	H24.7.30 ~ H24.8.5			1	1		
32	H24.8.6 ~ H24.8.12	2		3	3	1	
33	H24.8.13 ~ H24.8.19	1	2	3			

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）

（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

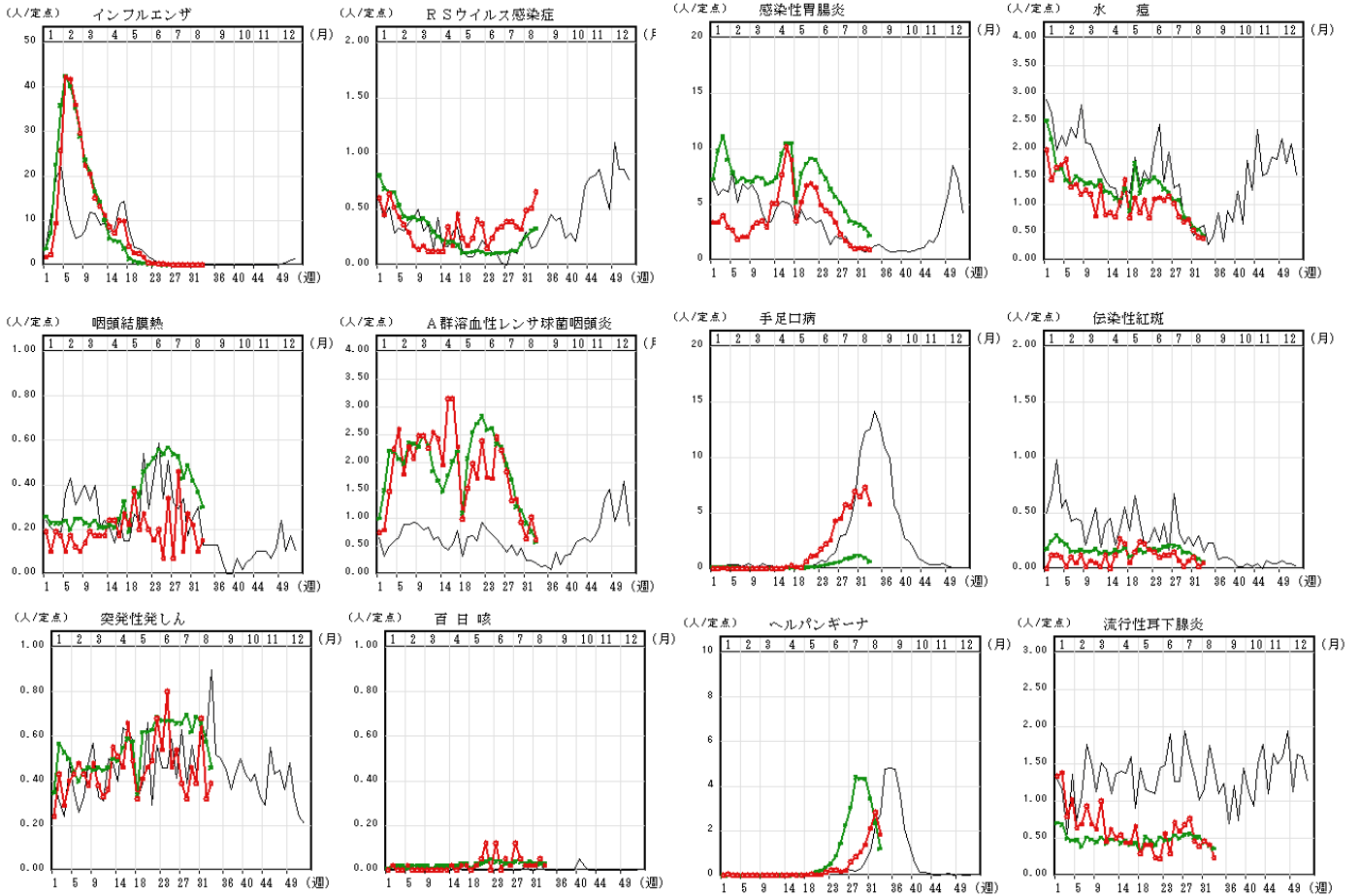
2012年8月28日9時00分集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類			
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病	コクシジオイデス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	
全国	18751	3	134	2164	18	11	84	120	6	5	1	4	194	104	63	3	44	7	533	9	
青森県	278	0	0	17	0	0	1	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	3	0	
	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト-ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん							
全国	556	137	256	6	117	166	883	43	7	536	69	59	1297	230							
青森県	2	0	3	0	0	1	3	1	0	3	0	1	1	0							

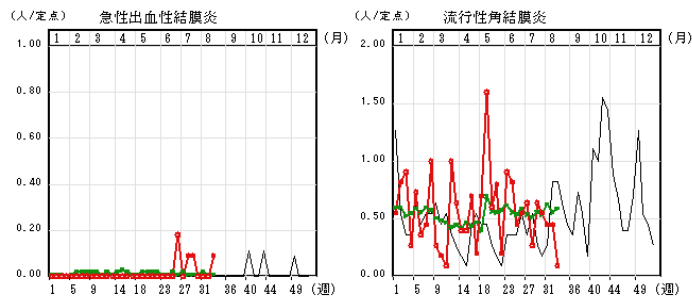
Ⅶ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移
 グラフの説明 ○—○は2012年青森県、—は2011年青森県、×—×は2012年全国

2012年第33週

—は2011年青森県、×—×は2012年全国



Ⅸ 眼科定点把握疾患週別推移 2012年第33週



Ⅹ 基幹定点把握疾患週別推移 2012年第33週

